



平成 28 年 11 月 9 日

東北大学大学院環境科学研究科

報道機関 各位

東北復興次世代エネルギー研究開発プロジェクト 「次世代エネルギーシンポジウム・～研究成果の最終報告～」の案内

東北復興次世代エネルギー研究開発プロジェクト<東北復興のためのクリーンエネルギー研究開発推進事業>は、平成 24 年 9 月のスタート以来東日本大震災により被災した東北の復興を牽引する社会基盤を構築するため、再生可能エネルギーの活用によるエネルギーの生産と管理を社会システムとして確立していくことを目指し、下記 3 つの課題を掲げ、新たな環境・エネルギー先進地域としての発展に貢献すべく、次世代エネルギーの研究開発を進めてまいりました。

課題 1. 三陸沿岸へ導入可能な波力等の海洋再生可能エネルギーの研究開発

課題 2. 微細藻類のエネルギー利用に関する研究開発

課題 3. 再生可能エネルギーを中心とし、人・車等のモビリティ（移動体）の視点を加えた都市の総合的なエネルギー管理システムの構築のための研究開発

本シンポジウムでは、これまで次世代エネルギーの研究開発に先進的に取り組んできた研究者から講演いただき、研究成果が地震国日本の道しるべとなり、被災地のまちづくりに貢献できればと考えております。つきましては、本シンポジウムをご周知いただくとともに、当日はご取材の上、紙面、番組等でご紹介いただきますようお願いいたします。なお、ご取材の際には下記問い合わせ先までご一報ください。

開催概要

日 程	2016 年 12 月 9 日（金）13:00～17:15
場 所	東北大学未来科学技術共同研究センター 未来情報産業研究館 5 階 大会議室 <交通のご案内> 地下鉄東西線 地下鉄仙台駅から八木山動物公園行きに乗車、青葉山駅にて下車 所要時間約 9 分
参加対象者	関係省庁・関係自治体、関連企業、一般
主 催	東北復興次世代エネルギー研究開発コンソーシアム (文部科学省 東北復興のためのクリーンエネルギー研究開発推進事業)
申 込 み	11 月 25 日(金)までに、下記 URL からお申込み下さい http://net-tohoku.sakura.ne.jp/wp/
参 加 費	無料

シンポジウムに関するお問い合わせ

東北復興次世代エネルギー研究開発機構

担当：霜山・加藤

TEL：022-795-7408 FAX：022-795-7392

(受付時間：土日祝日を除く 8：30～17：15)

プログラム

13:00～ 13:10	開会の辞 原 信義（東北大学理事）
13:10～ 13:20	来賓挨拶 小野 真沙美（文部科学省研究開発局環境エネルギー課 専門官）
13:20～ 13:30	東北復興次世代エネルギー研究開発プロジェクトの総括 田路 和幸（東北大学大学院環境科学研究科 教授） （NET プロジェクトリーダー）
13:30～ 14:00	三陸沿岸へ導入可能な波力等の海洋再生可能エネルギーの研究開発 丸山 康樹（東京大学生産技術研究所 特任教授）
14:00～ 14:30	微細藻類のエネルギー利用に関する研究開発 鈴木 石根（筑波大学生命環境系 教授）
14:30～ 15:00	再生可能エネルギーを中心とし、人・車等のモビリティ（移動体）の視点を加えた都市の総合的なエネルギー管理システムの構築のための研究開発 田路 和幸（東北大学大学院環境科学研究科 教授）
15:00～ 15:20	休 憩
15:20～ 15:40	エネルギーモビリティマネジメントシステムの研究開発 須田 義大（東京大学生産技術研究所 教授）
15:40～ 15:55	ヒューマンインターフェースとしてのアクティブ・サイネージの研究 石田 壽一（東北大学大学院工学研究科 教授）
15:55～ 16:10	EMS 制御複合型微細藻バイオマス生産システムの研究開発 佐々木 洋（石巻専修大学工学部生物科学科 教授）
16:10～ 16:25	エネルギー&モビリティ統合インターフェースの研究開発 若月 昇（石巻専修大学共創研究センター 特別研究員）
16:25～ 16:45	EMS 制御地中熱エネルギーシステムの研究開発 新堀 雄一（東北大学大学院工学研究科量子エネルギー 教授）
16:45～ 17:00	EMS 制御バイオマスエネルギーシステムの研究開発 中井 裕（東北大学大学院農学研究科 教授）
17:00～ 17:15	EMS 制御温泉熱利用バイナリー発電エネルギー活用システムの研究開発 木下 睦（東北大学大学院環境科学研究科 准教授）
17:15～	閉会の辞 田路 和幸（東北大学大学院環境科学研究科 教授）